

令和5年度 一般会計予算案に対する 討論 要旨

予算案について、各会派の代表議員等が採決にあたり賛成・反対の立場で討論しました。詳細は、ホームページのインターネット議会中継(右コード)で録画をご覧になれます。



反対
自治体の役割は区民の福祉の増進！住民に寄り添った支援が不十分
日本共産党目黒区議団
石川 恭子
議員

賃金が減り続ける中、コロナの影響で物価が高騰。新年度予算は、区民の暮らしを支える施策が求められていた。生活保護世帯は保護費が減らされ続ける中、物価高騰が追い打ちをかけている。年金暮らしの高齢者は、高い国民健康保険料や介護保険料が生活を脅かし、必要な介護サービスさえ受けられない。国民健

康保険は、比較的所得の低い層が加入する。保険料は毎年値上げされ、新年度は1万円以上の負担増。高い保険料は、払えない滞納者を生み出す。区は困窮する人たちの支援をまずすべき。閉店する商店が増える中、厳しい商店の実態を調査し必要な支援をすべき。区民に寄り添った予算に。

賛成
「新しい時代にふさわしい目黒へ」スタートアップの年
自由民主党目黒区議団
そうだ 次郎
議員

食料品や日用品等の物価高騰が続 き、物価上昇に対して賃金の伸びは追いついていないが、過去最大規模の当初予算となった。しかし、不透明な時代において税収の動向に注視する必要がある。5月には新型コロナが5類に引き下げとなるが、コロナ前の生活には戻らない。区民生活に混乱が生じないよう周知

を徹底すること。目黒区民センターは、公民連携の強化を通じて区が誇る施設となるよう工夫すること。区民サービスを最優先にデジタルディバイド対応、教員不足の解消、私費教材費の負担軽減、子どもの居場所づくり等、臨機応変な対応を要望し「目黒を飛躍させる未来創造予算」に賛成する。

賛成
誰ひとり取り残されない目黒区へ！
公明党目黒区議団
いいじま 和代
議員

コロナ禍や物価高・少子高齢化など、日本はかつてない課題に直面し、孤立・孤独化等が進み、引きこもり、自殺、虐待、不登校など、さまざまな深刻な問題が浮き彫りになった。多様化し、変わりゆく地域社会で「支え合い、安心と活力ある社会へ」にするため、公明党は国と地方を連携させながら、ネットワークの力

で、電気・ガス・燃油の負担軽減や子育て支援の充実など、現場の声から形にしてきた。区民の方々に寄り添い、伴走型支援や居場所づくり等、互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる、「誰ひとり取り残されない新たな希望あふれる目黒」にすることを要望し、本予算に賛成する。

賛成
「共に生きる」めぐるを作るため未来に、全ての子どもも支援へ！
フォーラム目黒(立憲民主・無所属の会)
金井 ひろし
議員

学校給食の無償化と有機・無農薬野菜の導入を、格差をなくす目黒へ。異次元の少子化対策を目黒から進めていたきたい。そして、特別に支援を行うことではなく、フルインクルーシブ教育を行うことを予算の総括質疑としてとりあげた。

2年連続、目黒区政最大の予算規模と

なったことで、新たな事業がたくさん実現される。一方で、「未来創造予算」とは何かを考えさせられる。思い切って10年、20年先を見据えて、これからの目黒を作る「子どもたち」、子育てをする保護者たち、地域も含め、みんなで子育てをする目黒になることを願って、本予算に賛成する。

賛成
子や孫の将来世代に責任をもって引き継げる目黒の実現を！
新風めぐる
吉野 正人
議員

我が会派は3人中2人が30代以下であり、この4年間は若者視点で提案を行ってきた。本予算は、①事実婚まで含めた区独自のパートナーシップ宣誓制度の創設。都の受理証明書を区の施策でも使えるようにする。②二十歳のつどいを行う前に当事者の意見聴取を実施。③宿泊型産後ケアに区が求める条件を緩

和して契約病院を拡大。④保育園入所申請期間の柔軟な対応およびオンライン申請の早期実施。⑤ごみ集積所管理の手引きの作成。⑥部活動地域移行の連携体制構築などを提案した。これらを踏まえ、子や孫の世代に責任をもって引き継げる目黒の実現に向け取り組むことを要望し本予算に賛成する。

請願・陳情の受付

常時受付をしていますが、各定例会で審査を行うため、定例会ごとに締切日を設けています。また、直接持参してください。(原則、郵送では審査不可)。

◆令和5年第2回定例会で審査を希望する場合の提出期限
6月8日(木) 正午

〈問い合わせ〉区議会事務局議事・調査係
 ☎03-5722-9414



賛成
目黒の未来創造へ期待する
自由民主党目黒区議団
梅田 まさみ
議員

日本の出生数は初の80万人を割ることとなり、少子化対策が緊急課題と言える。子育て・子育ては目黒区全体で推進できるように情報提供が必要である。ま

賛成
滞納得!?区長にもう我慢できない「住民監査請求」へ
自由民主党目黒区議団
川端 しんじ
議員

正直者がばかをみてはならない。国保料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料などの強制徴収公債権は税と同様に滞納処分しなければならない

賛成
当たり前を当たり前に言える、伝える、大人が体現することが肝要
自由民主党目黒区議団
岸 大介
議員

旗日には旗を、あるいは甲旗を。その歴史と意味を問い、啓発し、将来につなげていく教育は、日本人としての根幹のはず。学校ほかで甲意の強要と指摘され

賛成
各所に悪影響をもたらしている縦割り行政の弊害を早急に改善せよ
自由民主党目黒区議団
白川 愛
議員

独自性の乏しい来年度予算案。せめて情報発信時には複数所管で連携し戦略的な広報を。重度障害者の就労支援を開始することは評価。デジタル技術を

賛成
目黒区には子どもの居場所を、区議会には議会倫理条例を！
自由民主党目黒区議団
たぞえ 麻友
議員

かつて保育園の待機児童となり苦しんだ保護者が学童待機に悩まされている。子どもの放課後居場所対策の拡充を。不登校児童への居場所の提供とし

賛成
お金を配るより、お金を稼げる社会に。それがジャストミート！
自由民主党目黒区議団
松田 哲也
議員

目黒区も2年間で1割も出生数が減少。お金を配るとツケが残る。社保等にお金がかからず稼げる社会に。年収の壁突破を図れ。高齢化による心不全パンデ

た、区民生活の未来に向けて地域コミュニティのデジタル化、長生きにつながる認知症の早期発見、命を守るために自助の強化等を要望する。

が、未納者から延滞金を一律に徴収していない。予算・決算は科目存置で千円のみ。滞納得は許されない。法律、条例、規則をいいかげんに守れ。

賛成
旗日には旗を、あるいは甲旗を。その歴史と意味を問い、啓発し、将来につなげていく教育は、日本人としての根幹のはず。学校ほかで甲意の強要と指摘され

ることを恐れる前に、まずは正しい価値観を培うことが肝要。東工大と医科歯科大の統合に伴う緑が丘周辺の再整備・開発は、地域への配慮を。

賛成
最大限活用し、行政統計データを補完せよ。区民から美的センスを疑われるような、桜開花時期の目黒川の侵入禁止テープのありさまは改善を求む。

賛成
核兵器禁止条約に関する陳情

賛成
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

賛成
沖縄戦犠牲者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める陳情

賛成
目黒区として加齢性の難聴をもつ者に対して補聴器購入の公的助成制度の実現を求める陳情

賛成
保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書の採択を求める陳情

賛成
東京都中学生英語スピーキングテスト(ESAT-J)の中止と、ESAT-Jの結果を都立高校入試に導入することの見送りを、都教育委員会に求める意見書に関する陳情

賛成
産婦健康診査事業の推進を求める意見書

賛成
太陽光発電設備の設置を義務付ける制度について都民の十分な理解を得るための努力等を求める意見書(下記参照)

日	月	火	水	木	金	土
18	19 <p>議会運営委員会 <p>本会議 <p>(一般質問) <p>議会中継</p></p></p></p>	20 <p>本会議 <p>(一般質問) <p>議会中継</p></p></p>	21 <p>議会運営委員会 <p>本会議 <p>(議案付託) <p>議会中継</p></p></p></p>	22 <p>企画総務委員会 <p>生活福祉委員会 <p>都市環境委員会 <p>文教・子ども委員会</p></p></p></p>	23	24
25	26	27	28	29	30 <p>議会運営委員会 <p>本会議 <p>(議案議決) <p>議会中継</p></p></p></p>	

☎：委員会（議会中継）：本会議は、ホームページで中継

- 録画映像は中継終了後5日程度(土・日曜日・祝・休日を除く)から1年間ご覧になれます。
- 開会予定時間：本会議は午後1時、委員会は午前10時。
- 最新の情報はホームページで確認できます。

住所が変更になりました

鈴木 まさし 議員
目黒区駒場1-12-26-103

審議した議案等の結果と各会派の賛否

		自民10人	公明6人	共産5人	フォ3人	新風3人	無会派(50音順)各1人					議決結果	
区長提出議案													
目黒区手数料条例の一部を改正する条例	法律等の改正に伴い、建築物の容積率の特例の認定等に係る手数料と簡易な評価方法により申請する場合の低炭素建築物新築等計画等の認定に係る手数料を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例	目黒区個人情報保護条例等の廃止に伴う罰則の経過措置を定めるもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	職員を派遣することができる団体を追加することに伴い規定の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区災害対策本部条例の一部を改正する条例	目黒区災害対策本部の組織見直しを行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区芸術文化振興基金条例	芸術文化の振興に資するための基金を設置するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	法律の改正に伴い、全ての自転車利用者にヘルメット着用の努力義務を課すもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
下目黒一丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	建築物の用途、容積率の最高限度、敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限、高さの最高限度等の建築物の制限を定めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	法律の改正に伴い、規定の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区立保育所条例等の一部を改正する条例	法律の施行に伴い、規定の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度目黒区一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出予算にそれぞれ26億5,903万2千円を追加し、総額を1,335億6,198万5千円とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度目黒区国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算にそれぞれ10億9,452万3千円を追加し、総額を271億6,461万6千円とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度目黒区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算にそれぞれ963万5千円を追加し、総額を74億418万6千円とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度目黒区介護保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算からそれぞれ3,387万9千円を減額し、総額を225億6,832万2千円とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度目黒区一般会計予算	歳入歳出それぞれその年の予算総額を1,197億5,131万9千円(前年比3.9%増)とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度目黒区国民健康保険特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額を275億2,643万2千円(前年比5.0%増)とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度目黒区後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額を77億1,059万9千円(前年比5.1%増)とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度目黒区介護保険特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額を226億3,951万円(前年比2.5%増)とするもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
目黒区国民健康保険条例の一部を改正する条例	保険料率、保険料賦課限度額及び保険料を減額する基準額を改定し、出産育児一時金の支給額を引き上げるもの。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
目黒区監査委員の選任の同意について	秋丸俊彦氏を選任することに同意するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦について	高橋晶子氏を推薦することを可として諮問するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可として答申

議員提出議案													
目黒区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	物価上昇を上回る賃上げの対策を求める意見書(下記参照)	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	否決
教員不足の解消に向けた取り組み強化を求める意見書(下記参照)	産婦健康診査事業の推進を求める意見書(下記参照)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
太陽光発電設備の設置を義務付ける制度について都民の十分な理解を得るための努力等を求める意見書(下記参照)		○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

陳情の審議結果と各会派の賛否

	件名	自民10人	公明6人	共産5人	フォ3人	新風3人	無会派(50音順)各1人					議決結果	
陳情書「敵基地攻撃能力確保と防衛予算倍増をやめ、平和的に対話の外交を進めることを求める」趣旨の意見書を国に提出して下さい		×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
目黒区立第七・第八・第九・第十一中学校の統合についての説明に対する意識調査の陳情		×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
受理された陳情は審議結果に関わらず公表することを求める陳情		×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	

〔会派の略称〕
 自民：自由民主党目黒区議団
 公明：公明党目黒区議団
 共産：日本共産党目黒区議団
 フォ：フォーラム目黒(立憲民主・無所属の会)
 新風：新風めぐる
各会派の構成議員は、ホームページの「区議会の構成と議員名簿」をご覧ください。

継続審査とした陳情

- 核兵器禁止条約に関する陳情
- 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情
- 沖縄戦犠牲者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める陳情
- 目黒区として加齢性の難聴をもつ者に対して補聴器購入の公的助成制度の実現を求める陳情
- 保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書の採択を求める陳情
- 東京都中学生英語スピーキングテスト(ESAT-J)の中止と、ESAT-Jの結果を都立高校入試に導入することの見送りを、都教育委員会に求める意見書に関する陳情

意見書の要旨
 詳細は、ホームページの決議・意見書等(右コード)でご覧になれます。



物価上昇を上回る賃上げの対策を求める意見書	教員不足の解消に向けた取り組み強化を求める意見書
<ol style="list-style-type: none">国の最優先課題として、物価上昇を上回る賃上げの実現に向けた効果的な対策に取り組むこと。 賃金引上げに向けた社会的雰囲気醸成するための取り組みを行うこと。 賃上げしやすい環境を整備するため、企業等の労働生産性向上に向けた取り組みを支援すること。 食料品やエネルギーの自給率向上に向けた取り組みを支援すること。 <p>衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣　宛て</p>	<ol style="list-style-type: none">教職の魅力向上のための財政支援と制度改革に取り組むこと。 国の標準を下回る学級編制基準の弾力的な運用が実施できるように教職員基礎定数を増やし、加配定数を削減するよう見直すこと。 教員免許状を保有しているものの教壇に立っていない者の採用試験への受験を支援し、講師登録制度を推進すること。 <p>衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣　宛て</p>

産婦健康診査事業の推進を求める意見書	太陽光発電設備の設置を義務付ける制度について都民の十分な理解を得るための努力等を求める意見書
<ol style="list-style-type: none">各自治体が産婦健康診査事業に取り組むための都内広域連携の枠組みを構築すること。 <p>東京都知事　宛て</p>	<ol style="list-style-type: none">制度は2025年4月に開始となるが、都民の十分な理解を得られるよう努力すること。 太陽光発電設備の耐用年数は約30年であり、設備の交換と廃棄、リサイクルについても制度設計上で明確にすること。 太陽光発電システム機器の生産と破棄においても二酸化炭素の発生量が最少となるよう事業者等に求めていくこと。 <p>東京都知事　宛て</p>